

# 高台

千歳市立高台小学校 学校通信No.5 令和元年7月25日

8月の生活目標

「時間を守り

礼儀正しい生活をしよう」

1. 時計を見て行動し、時間を守ろう。
2. その場にふさわしい言葉づかいをしよう。



## 読んで理解できる？ 思いを言葉にできる？ ～読書のすすめ～

校長 安 栄 智 裕



7月7日に開催された市P連ソフトボール大会では、高台小のお父さんパワー全開で末広小チームと対戦し、激闘の末、試合には敗れてしまいましたが、気持ちのよい時間を過ごすことができました。その中で印象に残っている言葉があります。ベンチから末広小チームに向けて「中学校に行ったら仲間ですから、よろしくお願いします。」試合会場が和む素敵な一言でした。

さて、73日間の登校日を終え、明日からは子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。本日のTV朝会で子どもたちに向けて、「安全に気をつけ、夏休みならではの取組をしてください」と話をしました。

夏休みならではの取組の一つとして、「読書」について紹介します。

「美しい日本語」を身につけるためにも、語彙量を増やしたり、文字から得た情報を元に思考したり、考えたことを自分の言葉で表現するために読書が有効なことは言うまでもありません。

先日、第65回青少年読書感想文全国コンクールの応募要項で今年度の課題図書が示されました。今回は、高学年の課題図書から2冊紹介します。

1冊目は、『かべのむこうにはなにがある？』（ブリック・テッケントラップ著：BL出版社）。

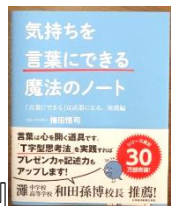
高学年向けではありますが、ネズミを主人公とした絵本です。ですから、読むだけなら5分もかかりません。では、読書感想文も簡単かというと逆に難しいのかも知れません。



校長室に来た低学年の子にこの絵本を読んでもらい感想を聞きました。「おもしろかった」と答えたので「どんなところがおもしろかったの？」と聞くと「わからない」との返答でした。実は、多くの子どもが面白いと感じるのだけど、それを言葉にすることに難しさを感じていると思います。

少し脱線しますが、前号で紹介したコピーライターの梅田氏が「言葉にできる」は武器になる実践編として、

『気持ちを言葉にできる魔法のノート』（梅田悟司著：日本経済新聞出版社）で子ども向けに「考えたこと、思いついたことを、言葉にする」ノウハウを書き記しています。こちらも読んでみると面白いと思います。



2冊目の課題図書は、『ぼくとニケ』（片川優子著：講談社）。獣医師でもある作者が、子猫と主人公のぼくとニケの大切な話として書き上げた本です。本校の道徳科の重点として「生命尊重」や「感謝」を設定していることから、ぜひ子どもたちに読んでもらい、自分の気持ちを文字にして表現して欲しいと思い紹介した次第です。

今回の3冊は、学校図書館に置いておきますので、多くの児童に手にとって欲しいと思っています。

最後に、読み聞かせについてです。

前述で「面白いけど言葉にする難しさ」を書きましたが、国立情報学研究所の新井紀子教授の調査によれば、多くの中高生は教科書の内容を理解しないまま数学の文章題を解いている状況が見られるとのこと。（参考：『AI vs. 教科書が読めない子どもたち』、東洋経済新報社）

「読む」という活動をとおして内容を理解することはとても高度なことであり、どこが面白いかを考えることはさらに高度な知的活動なのだと思います。

本校でも図書ボランティアの皆様により定期的な読み聞かせを行っていただいております。読み聞かせが重要なのは、読み手の声の調子や表情、声の大きさなどが子どもの理解の助けとなっているからです。子どもたちの理解力や判断力、相手にわかるように伝える表現力の育成には、読書を重ねることはもちろん、読み聞かせも体験し、そして読後に子どもと本の内容についてやりとりを積み重ねていくことが大切だと考えます。

読書を含め、有意義な夏休みを過ごし、8月19日には248人全員の元気な顔に会えることを楽しみにしています。

## 人を思いやる気持ちを大切に ～No! いじめ集会～



7月2日(火)に「No! いじめ集会」を行いました。いじめを受けている女の子を描いた絵本を題材に、いじめられている子どもの気持ちを交流しました。また、各学級で考えた「いじめを起こさせないための標語」の発表や児童会から『No! いじめ宣言「しない、させない、みのがさない」』の発表を行いました。何人もの児童が全校児童の中、自分の考えをしっかりと伝えることができました。

## PTA花壇 花壇草取りに感謝



7月5日にPTAサブスタッフで花壇の雑草抜きを行いました。5名の参加があり1時間の作業で見違えるほどきれいになりました。

## 民報杯PTA対抗 ソフトボール大会



7月7日に高台小おやじの会はPTA対抗ソフトボール大会に出場しました。17名が参加し、よい懇親の場になりました。

## 子どもにどんな力を! ～学校運営協議会～



7月2日に第2回学校運営協議会を開催しました。地域に思いをよせて活動する力を子どもに付けるために、学校と地域がどのように協働して取り組んでいくかを話し合いました。

## 子どもたちの 笑顔求めて ～PTA教養委員会～



5月から、バザーに向けて毎週火曜日に「ものづくり」を行っています。多くの教養委員の保護者の協力を得ています。ありがとうございます。

## 異年齢の交流活動「縦割り遠足」 上級生の思いやりの心が光る



7月9日に「縦割り班遠足」を行いました。今年度初めての試みです。これまで「縦割り遊び」や「縦割りランチ」で交流しているグループで遠足に行き6年生が考えた遊びを行ったり、一緒に弁当を食べたりしました。下級生の手を引き、励ましながらか歩いている6年生の姿に成長を感じました。

## 体力向上企画 高台小縄跳びWEEK開催

今年度、体力向上に向けて「縄跳びWEEK」という企画を実施しました。子どもたちは色々な技や自己記録へ挑戦しました。夏休み後も開催します。家でもたくさん跳んで、休み明けに数多くの縄跳び名人が誕生することを期待しています。



## 8月行事予定

日	曜	行 事
11	日	<山の日>
12	月	<振替休日>
13	火	<学校閉庁日>
14	水	<学校閉庁日>
15	木	<学校閉庁日>
16	金	・前日準備 転入児童受入
17	土	<週休日>
18	日	<週休日>
19	月	・交通安全指導 ・インターンシップ(～23日) ・図書返却(～23日) ・児童委員会 ・夏休み作品展(～30日) ・放送朝会
20	火	・交通安全指導 ・生活シート取組(～26日) ・低)外国語授業 ・心の教室相談員勤務日
21	水	・職員会議 ・F洗口 ・育成指導
22	木	・PTA花壇整備 ・心の教室相談員勤務日
23	金	・5年人権教室
24	土	<週休日>
25	日	<週休日>
26	月	・児童委員会 ・教育実習開始(～9/27) ・カウンセラー勤務日(午後)
27	火	・PTA役員会 ・PTA運営委員会 ・心の教室相談員勤務日
28	水	・F洗口 ・ブックパック贈呈式
29	木	・1年心臓検診 ・心の教室相談員勤務日
30	金	
31	土	<週休日>

## 地域の協力 5年生裁縫授業に



5年生の裁縫の授業に地域の方々の協力を得ています。言葉では伝わりにくい実技を、多くの手によりきめ細かくサポートしていただきました。

## <夏休みの交通事故防止に向けて>

夏休みに友達と野外における活動が多くなるとともに、自転車を利用する機会も増えます。家庭における安全指導をお願いいたします。

- 道路を横断するときには、必ず止まって左右の確認を
- 道路を横断するときは、信号機や横断歩道の利用を
- 自転車に乗るときはヘルメットを着用しましょう
- 特に交差点では一時停止と安全確認を